



御足蹟を思う

中央寺住職 南澤道人老師
北海道

御先住方丈の在りし日を偲び大きな御足蹟を思いながら御読させていただきました。

諸行無常の真理

千葉県
真如苑総苑室
伊藤 勲様

老師のご生前には、私ども「真如苑」に何度となくおいでくださり、お元気なご様子と「善光寺」のめざす活動を力強く語っていただいたもの

でした。もともと昭和四十一年秋、老師がまだタイ国「ワットパクナム」にご修業中、同寺に蔵されていた由緒正しい仏舍利を当苑に捧持していただいたご縁が最初のことでした。ご帰国後、横浜に「善光寺」を開創され、以後、目するところに向かい、精力的に努力される姿勢に拍手をおくっていた次第です。あまりにも早いご遷化ですが、これもご自身が常に語っておられた「諸行無常の真理」を身に現し、束縛のない状態で新たな活動を展開していかれるためなのではと、悲しみのうちに得心いたしております。

日タイ仏教交流に努力

埼玉県
松下正弘様

師走の候 黒田武志大和尚の悲報に接し、哀悼の気持ちでいっぱいです。私の出家（パクナム寺院）に際し、多大なご尽力をいただき、また、日タイ仏教交流に多大な思いをいただき、感謝しております。この度の『成寿（冬季36号）』を見させていただき、ますますの思いが募ります。故黒田大和尚の志を受けて、微かながらこれからも日タイ仏教交流に努力いたします。

日々精進を

東京大学
陸晚霞様

故黒田武志方丈の生前の御姿をもう一度偲ばせていただき、感無量でございます。私ども育英生も、これから故人の遺志を受け継ぎ、各自の生きる分野で日々精進していかねければなりません。逝き去った故方丈の御恩に報いる最善の方法はこれよりほかはないと思います。

凜としたお声

小金井市
加藤榮一様

想えば日仏セミナーの折に師父に扈従してパリの学会で報告したことなど、楽しい思い出が去来します。学会での師父の凜としたお声で諄々と説かれるお姿は今も脳裡に焼きついております。

インド留学を終えて

茨城県
小野卓也様

武志老師御遷化の後も多く

の方がその御遺徳を偲んで
いるのだと認識いたしました。

私事、育英会の御助力に依り
まして、無事二年間のインド
留学を終え帰国いたしました。
現在は自房にて檀務を行いつ
つ、博士論文を執筆しており
ます。「少年老い易く学成り難
し」と常々感じておりますが、
武志老師に今も励まされるよ
うな気持ちで精進いたします。

御法愛に深く感謝

世田谷区
吉津宜英様

武志方丈さまの肉声が聞こ
えてくるようです。いや、い

つもでも方丈さまの法身は肉
身として温かに私達の方に向
かって話しかけてくださるの
ではないでしょうか。私自身
へのまた仏教経済研究所への
御法愛に深く感謝申し上げます。

今後とも充実した『成寿』
を

町田市
鶴見大学名誉教授
角家文雄様

故武志老師には、いろいろ
お世話様になり心から感謝し
ています。大学の私の研究室
に約十回、町田のわが家にも
二回ご来訪いただきました。
中興二世の名にふさわしいご

活躍でしたので、往時を感慨
深く思い出しています。

故武志老師は『成寿』の発
行に意欲を燃やしておられま
したので、今後とも充実した
内容の寺報を刊行されるよう
お願いいたします。

方丈さまの種

三鷹市
早田啓子様

方丈さまが亡くなられて、
早一年が経過しました。余り
に突然のことで、まだ善光寺
に伺えば、大きな御声が聞こ
えてきそうな気がいたします。
釈尊は人を見て法を説いたと

いわれますが、方丈さまもその通りで、実にいろいろと教えていただいたと思います。

一粒一粒は小さいですが、方丈さまの種はきつと世界の各地で芽を吹き大樹に育っていくものと信じます。

耳に残るお声

横浜市
田沢洋子様

拝読後は心温まる想いがいたしますのに、本号につきましては、方丈さまが何故に：と胸が詰まるばかりでございます。

墓参りの帰途は、しばしば

方丈さまにお目にかかりまして、ほっとする一時をいただき生きる目標をお教え願っておりました。昨日のように思われます。その折、「ミチ子ミチ子」と奥様をお呼びする声も耳に残っております。

嬉しい博志方丈の姿

千葉県
藤田正子様

伊藤先生の奥様には時折お会いし、黒田先生のお話をし、突然の死に、そしてもう一年がたった事に月日のたつ事の早さに言葉ありません。しかし、黒田先生亡きあと、御

子息が立派にあとを継がれていらっしゃるとのこともお聞きし、また、『成寿』の中での写真を拝見し、とてもうれしく、さぞかし亡き御父上も天国で喜ばれていらっしゃると思います。これからもさらにかんばってください。

継続は力なり

横浜市
戸塚正実様

年末になると昨年末の遷化の報のショックを思い出します。『成寿』拝読、うれしかったです。今年一年、もう『成寿』は休刊かな？と心配しております

ました。追悼号として立派な編集です。良くやりましたね。

坊さんになりそこねた私が定年後も仏教関係の編集ができるのも、大圓和尚を始め駒大三心会の畏友達のお陰です。三心会報も十九年になり、これから編集に入ります。黒田兄の想い出を語る頁もあります。『成寿』は善光寺の財産です。決して立派なモノを作ろうとせず、続けることが大切です。継続は力なり。次号が大変だ。楽しみにしています。

いつか作品に

富山県
北陸児童文学協会員

浅香 恵様

黒田武志大和尚様の死去を知らずにおりました。平成九年に小矢部市の生涯学習講座で講演をいただいて、またお目にかかれると思っていましたので残念でなりません。

理想をかかげて、かけぬかれていた御姿を児童文学の作品として書いてみたいと願っています。一年間ほど時間をくださいませ。

奥様はどうか新住職博志様と横浜善光寺の灯を高く広く

照らしていつてくださいますよう、お祈り申し上げます。

世のため人のため

愛知県
大野栄人様

先住様は生きた菩薩として、世のため人のために慈悲行を実践されました。衷心より感謝申し上げます。

愛語をかける

横浜市
石井修道様

黒田武志和尚さまには毎日顔をあわせることはありません

んでしたが、会うごとにやさしく親切にしていただいたことが思い出されます。こうして『成寿』を通して遺影に接しても、またひよっこりと私の目の前に来られて声をかけてくださるような気がしてなりません。ご恩をいただいて、それに報いるのは、別の人に振り向けることが必要だと聞いたことがあります。今、私にできることは、誰かに愛語をかけてあげることかと和尚さまの姿を思い浮かべながら感じています。

情熱を感じて

井筒屋 榎森正浩様
山形県

大圓武志大和尚様の御遺徳を偲ばせていただきながら、有難く拝読いたしました。私は最も御指導をいただいた者の中の一人だと思っております。

新方丈様の巻頭言の中の固い御決意に、まるで生きていく菩提様のような在りし日の先住大和尚様のすごい情熱を感じました。

懐かしい思い出

大嶋 正様
栃木県

約半世紀前、大高で、武志君は生徒、私は教師という間柄でしたが、当時偶々SPに代って出始めたLPレコードと二人のクラシック音楽好きが取り持つ縁で大高図書館に視聴覚部を作り、予算を取ってもらってレコードコンサートを開くことが出来るようになったという誠に懐かしい思い出があります。私は八十三才、何とか生きていますのに残念至極です。しかし、今日

までに築かれた数々の偉大な
ご業績に対し常に誇りをもつ
て参りました。『成寿』を通じ
ての今日までのご厚誼に対し
謹んで感謝申し上げお礼と致
します。

スリランカの思い出

国吉司 凶子様
沖縄県

二〇〇三年三月、スリラン
カに随行した一人でございま
す。黒田大和尚の側近く拝顔
の栄に浴し、短い期間ではご
ざいました。和尚様の歩ま
れた御業績に敬意の念を深く
した次第です。特に脳裡に深

く刻まれたのは留学僧育英制
度でございました。八十近い
私ですが、何時の日か留学の
機会を申し出たいと思う折で
した。黒田武志大和尚様の御
冥福をお祈り申し上げると共
に、御家族の皆様にお悔やみ
を申し上げます。残された御
家族にとつて尽きぬ大恩と想
い出の日々とお察しいたしま
すが、一日も早く元気になるら
れ、残された大事業が大成さ
れますことをお祈り申し上げ
ます。

